

## 付録 アンケート調査票

令和 5 年度「子供の読書活動の推進等に関する調査研究」アンケート調査票は次のとおりである。

## 令和5年度 子供の読書活動の推進等に関する調査研究 調査票

昨年度に引き続き、文部科学省では「子供の読書活動の推進等に関する調査研究」を実施することになりました。調査結果につきましては、文部科学省において施策の企画立案の参考にさせて頂くとともに、各地方公共団体等の皆様に、子どもの読書活動の推進にかかる取組等を行う上で御参考頂けるよう、報告書にまとめ、公表する予定です。つきましては、調査の趣旨をご理解いただき、是非ともご協力をお願い申し上げます。

なお、アンケートの集計などの取りまとめについては、「株式会社Ridilover（リディラバ）」が実施いたします。

## 〈ご依頼事項〉

- ・本調査票は「教育委員会公立図書館所管課」にお渡しいただきますよう、お願いいたします。ご回答が複数の部署に関わる場合は、本調査票を関連部署にご確認の上、ご担当者様が取りまとめていただくようお願いいたします。
- ・本調査票のシート1は、「**教育委員会公立図書館所管課**」が回答いただきますよう、お願いいたします。
- ・本調査票のシート2は、「**教育委員会学校図書館所管課**」及び「**教育委員会教員研修担当課**」がご回答いただきますよう、お願いいたします。
- ・本調査票のシート3は「**教育委員会幼児教育所管課**」がご回答いただきますよう、お願いいたします。
- ・本調査票のシート4は、「**福祉部局等、保育所所管課**」がご回答いただきますよう、お願いいたします。
- ・本調査票のシート5は、「**各公立図書館担当者**」がご回答いただきますよう、お願いいたします。
- ・ご記入が終わりましたら、**令和6年1月12日（金）**までに、下記のメールアドレスまでご返信ください。

回答用アドレス：[kodomodokusho@ridilover.jp](mailto:kodomodokusho@ridilover.jp)

※提出ファイル名は、「XXXXXX〇〇県 △△市.xlsx」へご変更をお願いします。

適宜、県の部分は都・道・府に、市の部分は区・町・村に直してください。

なお、6桁のXには「【総務省】全国の都道府県及び市区町村のコード.pdf」をご確認の上、地方公共団体の団体コードをご入力ください。

## 〈回答上の注意〉

- ・調査は、**シート「1」「2」「3」「4」「5」の5種類がございました**。全てにご回答願います。
- ・ご回答いただいた内容のうち、個人情報については、一切公開しません。
- ・本調査は、**令和5年5月1日を基準日とします**（同基準日での数値の把握が難しい場合は、把握可能な直近の数値を記載の上、その数値がどの時点のものであるかをお示し下さい。）
- ・研修実績は**令和5年中（令和5年1月1日～令和5年12月末の見込みを含む）の状況をご回答ください。**
- ・シート5の調査票は、地方公共団体で**設置されているすべての公立図書館ごとにご回答ください。**
- ・シート5について「5(1)」から「5(10)」までありますが、**10館以上の図書館を設置している場合**、シートをコピーし、「**5(11)以降のシートを作成の上、ご回答ください。**」
- ・あわせて「5(2)」シート以降、入力していない、不要なシートがある場合は、削除をお願いします。

#### <用語の定義>

- ・本調査において図書館とは、
  - ①図書館法第2条に規定する図書館
  - ②図書館法第29条に規定する図書館同種施設のうち、地方公共団体が独立した組織として設置しているものを指すこととします。公民館等、他の施設に付属する図書室・資料室は対象外です。
- ・本調査における「電子書籍」は、電子機器（PC、タブレット端末、スマートフォン等）の画面で読むことができる書籍（教科書、問題集は除く）とします。

#### 【調査主催】

文部科学省 総合教育政策局 地域学習推進課

#### 【調査実施】

調査事務局（株式会社Ridilover）

担当者：菅家（かんげ）、柴田

E-mai：kodomodokusho@ridilover.jp

T E L：050-5470-1087、050-5604-1078（平日 10：00～17：00 ※土日祝を除く）

※なるべくメールでのお問合せをお願いいたします。

### <地方公共団体に関する基礎情報>

地方公共団体情報、回答者情報をご記入ください。

回答者情報は、ご回答をとりまとめたいただいた方の連絡先をご記入ください

地方公共団体について	都道府県名	
	地方公共団体種別	
	市区町村名	ご記入ください
回答者について	部署名	ご記入ください
	ご役職	ご記入ください
	お名前	ご記入ください
	お電話番号	ご記入ください
	メールアドレス	ご記入ください

※都道府県名、地方公共団体種別についてはプルダウンより選択ください。

貴地方公共団体における「子供読書活動推進計画」の策定状況として、該当する選択肢をお選びください。

▼	1 単独の計画として策定済み
▼	2 その他の計画の一部として策定済み
▼	3 未策定（作業中・検討中・予定なし）

貴地方公共団体における「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する基本的な計画（読書バリアフリー基本計画）」の策定状況として、該当する選択肢をお選びください。

▼	1 単独の計画として策定済み
▼	2 障害者政策またはその他の計画の一部として策定済み
▼	3 未策定（作業中・検討中・予定なし）

## <公立図書館に関する基礎情報>

◆すべての地方公共団体にお伺いします。

※令和5年5月1日現在（左記以外の場合:令和 年 月 日現在）

1-1. 貴地方公共団体が設置する公立図書館の数を教えてください。

数字を記入

館

1-2. うち児童サービスを提供している公立図書館の数を教えてください。

数字を記入

館

2. 貴地方公共団体が設置する公立図書館の管理状況として、選択肢毎に該当する図書館数を教えてください。

1	管理者の指定なし（直営）	数字を記入	館
2	管理者の指定あり	数字を記入	館

## <教育委員会・首長部局が主催する公立図書館職員研修について>

◆すべての地方公共団体にお伺いします。

※以下の設問の研修実績は令和5年1月～12月の状況を回答してください。

3. 教育委員会・首長部局が主催する公立図書館職員研修の実施状況として該当する選択肢をお選びください。

▼	1 実施している	→ 問4へお進みください
▼	2 実施していない	→ 問25へお進みください

◆問3で「1実施している」と回答した地方公共団体にお伺いします。（選択していない方は問25へお進みください。）

4. 実施している研修内容について、該当する選択肢を対象毎に全てお選びください。（複数選択可）

	司書・司書補	管理職	その他の職員
1 図書館政策の動向と図書館経営	▼	▼	▼
2 図書館サービス計画の立案と策定	▼	▼	▼
3 図書館運営の評価と指標	▼	▼	▼
4 レファレンスツール（評価・インタビュー方法等）	▼	▼	▼
5 コレクションづくり（考え方・実践方法等）	▼	▼	▼
6 図書館の防災対応、災害時の行動	▼	▼	▼
7 子供の読書活動の推進	▼	▼	▼
8 ICTを活用したサービスの提供等デジタル社会への対応	▼	▼	▼
9 障害者サービス（子供を含む）	▼	▼	▼
10 その他	▼	▼	▼

L

その他の研修内容をご記入ください

◆問4で「8. ICTを活用したサービスの提供等デジタル社会への対応」を選択した方にお伺いします。（選択していない方は問11へお進みください）

5. デジタル社会への対応にかかる研修対象の所属として該当する選択肢を全てお選びください。（複数選択可）

▼	1 自地方公共団体設置の公立図書館職員
▼	2 域内市区町村設置の公立図書館職員（都道府県担当者のみ選択可）
▼	3 その他（ <input type="text"/> その他の対象をご記入ください <input type="text"/> ）

6. デジタル社会への対応にかかる研修の年間あたりの実施回数を対象毎に教えてください。

※数字は半角でご記入ください。

1	司書・司書補	数字を記入	回
2	管理職	数字を記入	回
3	その他の職員	数字を記入	回

※1回の研修で上記全てを対象としている場合はそれぞれに1回と数えてください。

※一部対象のみに実施している場合、実施していない対象には0とご記入ください。

7. デジタル社会への対応にかかる研修の実施回数に対するお考えとして最も近い選択肢を対象毎にお選びください。

	司書・司書補	管理職	その他の職員
1 十分だと思う	▼	▼	▼
2 足りないと思う	▼	▼	▼
3 どちらとも言えない	▼	▼	▼

※一部対象のみに実施している場合、実施していない対象は空欄で構いません。

8. デジタル社会への対応にかかる研修の実施形態として該当する選択肢を対象毎に全てお選びください。

(複数選択可)

	司書・司書補	管理職	その他の職員
1 対面での、講義・座学	▼	▼	▼
2 対面での、実践を想定したワークショップ	▼	▼	▼
3 オンラインでの、講義・座学	▼	▼	▼
4 オンラインでの、実践を想定したワークショップ	▼	▼	▼
5 オンデマンド講義の配信	▼	▼	▼
6 その他 ( その他の実施形態をご記入ください )	▼	▼	▼

※一部対象のみに実施している場合、実施していない対象は空欄で構いません。

9. デジタル社会への対応にかかる研修の具体的な内容として該当する選択肢を対象毎に全てお選びください。(複数選択可)

※一部対象のみに実施している場合、実施していない対象は空欄で構いません。

	司書・司書補	管理職	その他の職員
1 デジタル社会における図書館と図書館職員のあり方	▼	▼	▼
2 デジタル社会における図書館システムの機能や要件	▼	▼	▼
3 デジタルを活用した図書館サービス	▼	▼	▼
4 電子書籍・電子図書館	▼	▼	▼
5 資料のデジタル化の基礎、実務上の注意点	▼	▼	▼
6 オンラインデータベースの利用	▼	▼	▼
7 その他	▼	▼	▼

L

10. デジタル社会への対応にかかる研修の実施に際して感じている課題として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1 基礎的な内容のインプットに留まり実践的な研修ができていない
▼	2 研修の企画者等がデジタル社会への対応に関して十分に理解していない
▼	3 研修参加者のデジタル社会へ対応への理解度にばらつきがある
▼	4 その他 ( その他の課題をご記入ください )
▼	5 課題は感じていない

問10にご回答後、問15へお進みください

◆問4で「8. ICTを活用したサービスの提供等、デジタル社会への対応」を選択していない方にお伺いします。

11. デジタル社会への対応にかかる研修を実施していない理由として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1	公立図書館におけるICT環境の整備等デジタル社会への対応がまだできていない
▼	2	上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い
▼	3	上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない
▼	4	上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない
▼	5	上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない
▼	6	上記内容に関する研修は公立図書館が主催している
▼	7	その他 ( <input type="text"/> その他の理由をご記入ください )

12. デジタル社会への対応にかかる研修の令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

▼	1	実施する予定であり、具体的な内容の検討中
▼	2	実施する予定であり、内容は未定
▼	3	実施する予定はないが、今後検討したい
▼	4	実施する予定はなく、今後検討しない

◆問12で1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択していない方は問14へお進みください。)

13. 上記内容を扱う研修について、実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

◆問12で3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

14. 上記内容を扱う研修の実施予定がない理由を差し支えない範囲で教えてください。

◆問4で「9. 障害者サービス(子供を含む)」を選択した方にお伺いします。(選択していない方は問21へお進みください。)

15. 障害者サービスにかかる研修の対象者として該当する選択肢をお選びください。

▼	1	自地方公共団体の公立図書館職員
▼	2	域内市区町村の公立図書館職員 (都道府県のみ選択可)
▼	3	その他 ( <input type="text"/> その他の対象をご記入ください )

16. 障害者サービスにかかる研修の年間あたりの実施回数を対象毎に教えてください。※数字は半角でご記入ください。

1	司書・司書補	<input type="text"/>	回
2	管理職	<input type="text"/>	回
3	その他の職員	<input type="text"/>	回

※1回の研修で上記全てを対象としている場合はそれぞれに1回と数えてください。

※一部対象のみに実施している場合、実施していない対象は0とご記入ください。

17. 障害者サービスにかかる研修の実施回数に対するお考えとして最も近い選択肢を対象毎にお選びください。

	司書・司書補	管理職	その他の職員
1 十分だと思う	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
2 足りないと思う	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
3 どちらとも言えない	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

※一部対象のみに実施している場合、実施していない対象は空欄で構いません。

18. 障害者サービスにかかる研修の実施形態として該当する選択肢を対象毎に全てお選びください。  
(複数選択可)

	司書・司書補	管理職	その他の職員
1 対面での、講義・座学	▼	▼	▼
2 対面での、実践を想定したワークショップ	▼	▼	▼
3 オンラインでの、講義・座学	▼	▼	▼
4 オンラインでの、実践を想定したワークショップ	▼	▼	▼
5 オンデマンド講義の配信	▼	▼	▼
6 その他 ( その他の実施形態をご記入ください )	▼	▼	▼

※一部対象のみに実施している場合、実施していない対象は空欄で構いません。

19. 障害者サービスにかかる研修の具体的な内容として該当する選択肢を対象毎に全てお選びください。  
(複数選択可) ※一部対象のみに実施している場合、実施していない対象は空欄で構いません。

	司書・司書補	管理職	その他の職員
1 読書バリアフリー法	▼	▼	▼
2 障害者サービスの基本理念	▼	▼	▼
3 障害者サービス用資料の特徴、入手方法	▼	▼	▼
4 障害者向け機器	▼	▼	▼
5 点訳や音訳、アクセシブルな電子データの製作方法	▼	▼	▼
6 サビエ図書館や国立国会図書館視覚障害者専用データ送信サービスの活用	▼	▼	▼
7 障害がある利用者への実際のサービス提供、職員の役割	▼	▼	▼
8 その他	▼	▼	▼

L

20. 障害者サービスにかかる研修の実施に際して感じている課題として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1 基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない
▼	2 研修の企画者等が障害者サービスに関して十分に理解していない
▼	3 研修参加者の障害者サービスへの理解度にばらつきがある
▼	4 その他 ( その他の課題をご記入ください )
▼	5 課題は感じていない

問20を回答後、問29へお進みください。

◆問4で「9. 障害者サービス (子供を含む)」を選択していない方にお伺いします。

21. 障害者サービスにかかる研修を実施していない理由として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1 上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い
▼	2 上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない
▼	3 上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない
▼	4 上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない
▼	5 上記内容に関する研修は公立図書館が主催している
▼	6 その他 ( その他の理由をご記入ください )

22. 障害者サービスにかかる研修の令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

▼	1 実施する予定であり、具体的な内容の検討中
▼	2 実施する予定であり、内容は未定
▼	3 実施する予定はないが、検討したい
▼	4 実施する予定はなく、検討しない

◆問22で1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択されていない方は問24へお進みください。)

23. 上記内容を扱う研修について、実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

ご記入ください

◆問22で3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

24. 上記内容を扱う研修について、実施予定がない理由を差し支えない範囲で教えてください。

ご記入ください

問24を回答後、問29へお進みください。

◆問3で「2実施していない」と回答した地方公共団体にお伺いします。

25. 実施していない理由として該当するものを全てお選びください。(複数選択可)

▼	1	研修よりも他の業務の方が優先度が高い
▼	2	研修を実施するにあたりどのような内容を実施すればよいか分からない
▼	3	研修を実施するための予算が足りない
▼	4	研修を実施するための適切な講師が見当たらない
▼	5	公立図書館が主催している
▼	6	その他 ( その他の理由をご記入ください )

26. 公立図書館職員研修に対する令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

▼	1	実施する予定であり、具体的な内容の検討中
▼	2	実施する予定であり、内容は未定
▼	3	実施する予定はないが、検討したい
▼	4	実施する予定はなく、検討もしない

◆問26で1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択されていない方は問28へお進みください。)

27. 研修実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

ご記入ください

◆問26で3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

28. 実施予定がない理由を差し支えない範囲で教えてください。

ご記入ください

問28を回答後、問29へお進みください。

◆すべての地方公共団体にお伺いします。

29. 公立図書館職員研修以外で、地域内公立図書館や学校図書館(図書室)と連携した人材育成の取り組みを実施していれば教えてください。

取り組みを具体的に記入ください

30. 公立図書館職員を対象とした、デジタル社会への対応にかかる研修について、理想とする事例がありましたら教えてください。(他自治体の事例も含む)

事例を具体的に記入ください



31. 公立図書館職員を対象とした、障害者サービスにかかる研修について、理想とする事例がありましたら教えてください。  
(他自治体の事例も含む)

事例を具体的にご記入ください

設問は以上となります。ご回答ありがとうございました。

「教育委員会学校図書館所管課」及び「教育委員会教員研修担当課」がご回答ください。

<回答上の注意>

- ・都道府県教育委員会の方は都道府県立学校の状況に関して、市（区）町村立教育委員会の方は市区町村立学校の状況に関してご回答ください。
- ・法定研修に関する設問に関しては、都道府県・政令市・中核市の担当者のみご回答ください。
- ・本調査は、**令和5年5月1日を基準日とします**（同基準日での数値の把握が難しい場合は、把握可能な直近の数値を記載の上、その数値がどの時点のものであるかをお示し下さい。）
- ・研修実績は**令和5年中（令和5年1月1日～令和5年12月末の見込みを含む）の状況をご回答ください。**

<用語の定義>

- ・本調査における「電子書籍」は、電子機器（PC、タブレット端末、スマートフォン等）の画面で読むことができる書籍（教科書、問題集は除く）とします。
- ・本シート内における教員には、幼稚園教諭は含みません。幼稚園教諭に関する研修の設問はシート3となります。
- ・本調査における**司書教諭と学校司書の合同研修は**、所属を問わず、研修の参加資格として司書教諭、および学校司書を条件として、両者が受講可能な研修を指します。

<基礎情報>

◆すべての地方公共団体にお伺いします。

1. 貴地方公共団体が設置する公立学校の数を教えてください。※分校は学校数に含みません。

※該当する学校を設置していない場合は0とご記入ください

小学校	数字を記入	特別支援学校	小学部	数字を記入	義務教育学校	前期課程	数字を記入
中学校	数字を記入		中学部	数字を記入		後期課程	数字を記入
高等学校	数字を記入		高等部	数字を記入		前期課程	数字を記入
					中等教育学校	後期課程	数字を記入

2. 貴地方公共団体が設置する公立学校の学校図書館（図書室）の「ICTの活用状況」について、該当する選択肢毎に全校で導入の場合は「1」、一部で導入の場合は「2」、導入なしの場合は「3」をお選びください。

- |   |  |
|---|--|
| 1 | 学校図書館への無線LANの敷設  |
| 2 | インターネット上のデジタルコンテンツの収集やリンク集等の作成                                       |
| 3 | 蔵書のデータベース化   |
| 4 | 電子書籍の導入、貸出   |
| 5 | 児童生徒の持つ端末からの資料検索や予約  |
| 6 | その他（ <input type="text"/> その他の活用状況を具体的に記入ください <input type="text"/> ） |

	1	2	3	4	5	6
小学校	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
中学校	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
高等学校	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
特別支援 学校	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
小学部	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
中学部	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
高等部	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
義務教育 学校	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
前期課程	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
後期課程	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
中等教育 学校	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
前期課程	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
後期課程	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

3. 貴地方公共団体が設置する公立学校の学校図書館（図書室）の「障害がある児童生徒の読書環境の整備状況」について、該当する選択肢毎に全校で導入の場合は「1」、一部で導入の場合は「2」、導入なしの場合は「3」をお選びください。

- |   |  |
|---|--|
| 1 | 布の絵本、さわる絵本、その他バリアフリー絵本の所蔵  |
| 2 | LLブックの所蔵   |
| 3 | 音声/テキスト/マルチメディアデージーの所蔵   |
| 4 | 大活字本、拡大写本、拡大読書器の所蔵   |
| 5 | 点字資料、点訳絵本（冊子）、点字つき絵本等の所蔵   |
| 6 | その他（ <input type="text"/> その他の整備状況を具体的に記入ください <input type="text"/> ） |

	1	2	3	4	5	6
小学校	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
中学校	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
高等学校	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
特別支援 学校	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
小学部	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
中学部	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
高等部	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
義務教育 学校	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
前期課程	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
後期課程	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
中等教育 学校	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
前期課程	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
後期課程	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

4. 貴地方公共団体が設置する公立学校の司書教諭の発令状況と学校司書の配置状況について、該当する選択肢をそれぞれお選びください。

	司書教諭 ※12学級以上の学校の状況のみ		学校司書		
小学校	▼	該当する選択肢の数字を選択 1. 全校で発令 2. 一部学校で発令 3. 発令なし 4. 12学級未満の学校のみ 5. 該当の学校なし	▼	該当する選択肢の数字を選択 1. 全校で配置 2. 一部学校で配置 3. 配置なし 4. 該当の学校なし	
中学校	▼		▼		
高等学校	▼		▼		
特別支援 学校	小学部		▼		▼
	中学部		▼		▼
	高等部		▼		▼
義務教育 学校	前期課程		▼		▼
	後期課程		▼		▼
中等教育 学校	前期課程		▼		▼
	後期課程		▼		▼

5. 貴地方公共団体が配置する学校司書の任用（雇用）形態について、該当する公立学校の数をそれぞれ教えてください。※数字は半角でご記入ください。

	1	2	3	4	5	6
	常勤職員のみ	非常勤職員のみ	両方を配置	業務委託	配置なし	その他
小学校						
中学校						
高等学校						
特別支援 学校	小学部					
	中学部					
	高等部					
義務教育 学校	前期課程					
	後期課程					
中等教育 学校	前期課程					
	後期課程					

### <司書教諭・学校司書の研修実施状況>

6. 教育委員会が主催する司書教諭や学校司書を対象とした研修の実施状況として該当する選択肢を全てお選びください。（複数選択可）

▼	1 合同研修を実施 ※合同研修の定義については冒頭の注釈を参考
▼	2 司書教諭研修を実施
▼	3 学校司書研修を実施 ※教員を主な対象とした研修に学校司書が参加している研修は除く
▼	4 どちらも実施していない

◆問6で1、2、3の選択肢を選んだ方にお伺いします。(4の選択肢を選んだ方は問28へお進みください。)

7. 司書教諭や学校司書を対象とした研修で実施している内容として該当する選択肢を研修毎に全てお選びください。(複数選択可)

	合同研修	司書教諭研修	学校司書研修
1 学校図書館の基本的な知識、学校図書館経営	▼	▼	▼
2 学習指導要領と学校図書館の位置付け、各教科との関連	▼	▼	▼
3 指導計画と評価の意義、評価方法	▼	▼	▼
4 資料管理、資料ソフトの活用	▼	▼	▼
5 学校司書と司書教諭の役割と協働	▼	▼	▼
6 効果的な校内体制づくり、教職員との連携	▼	▼	▼
7 ICT環境の整備と活用等、デジタル社会に対応した読書活動	▼	▼	▼
8 障害のある子供(児童生徒)の読書活動	▼	▼	▼
9 その他	▼	▼	▼

その他の研修内容をご記入ください

◆問7で「7. ICT環境の整備と活用等、デジタル社会に対応した読書活動」を選択した方にお伺いします。(選択していない方は問14へお進みください。)

8. デジタル社会に対応した読書活動にかかる研修の対象として該当する選択肢を研修毎に全てお選びください。(複数選択可)

	合同研修	司書教諭研修	学校司書研修
1 自地方公共団体の司書教諭	▼	▼	▼
2 自地方公共団体の学校司書	▼	▼	▼
3 域内市区町村の司書教諭(都道府県担当者のみ選択可)	▼	▼	▼
4 域内市区町村の学校司書(都道府県担当者のみ選択可)	▼	▼	▼
5 その他 ( <input type="text" value="ご記入ください"/> )	▼	▼	▼

9. デジタル社会に対応した読書活動にかかる研修の実施回数を研修毎に教えてください。

合同研修	司書教諭研修	学校司書研修
<input type="text" value="回数を記入"/>	<input type="text" value="回数を記入"/>	<input type="text" value="回数を記入"/>

※一部研修のみで実施している場合、実施していない研修には0を記入してください。

10. 研修の実施回数に対するお考えとして最も近い選択肢を研修毎にお選びください。

	合同研修	司書教諭研修	学校司書研修
1 十分だと思う	▼	▼	▼
2 足りないと思う	▼	▼	▼
3 どちらとも言えない	▼	▼	▼

※一部研修のみで実施している場合、実施していない研修は空欄で構いません。

11. デジタル社会に対応した読書活動にかかる研修の実施形態として該当する選択肢を研修毎に全てお選びください。(複数選択可)

	合同研修	司書教諭研修	学校司書研修
1 対面での、講義・座学	▼	▼	▼
2 対面での、実践を想定したワークショップ	▼	▼	▼
3 オンラインでの、講義・座学	▼	▼	▼
4 オンラインでの、実践を想定したワークショップ	▼	▼	▼
5 オンデマンド講義の配信	▼	▼	▼
6 その他 ( <input type="text" value="ご記入ください"/> )	▼	▼	▼

※一部研修のみで実施している場合、実施していない研修は空欄で構いません。

12. デジタル社会に対応した読書活動にかかる研修の具体的な内容として該当する選択肢を研修毎に全てお選びください。(複数選択可)

	合同研修	司書教諭研修	学校司書研修
1 蔵書管理ソフトの運用と活用	▼	▼	▼
2 情報サービスの必要性と種類、授業での活用	▼	▼	▼
3 パスファインダー等の作成の仕方と活用	▼	▼	▼
4 GIGAスクール時代の学校図書館経営	▼	▼	▼
5 電子書籍、電子図書館について	▼	▼	▼
6 その他	▼	▼	▼



その他の研修内容をご記入ください

13. デジタル社会に対応した読書活動にかかる研修の実施に際して感じている課題として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1 基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない
▼	2 研修の企画者等がICT活用に関して十分に理解していない
▼	3 研修参加者のICT活用への理解度にばらつきがある
▼	4 その他 ( その他の課題をご記入ください )
▼	5 課題は感じていない

問13に回答後、問18へお進みください。

◆問7で「7. ICT環境の整備と活用等、デジタル社会に対応した読書活動」を選択していない方にお伺いします。

14. デジタル社会に対応した読書活動にかかる研修を実施していない理由として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1 上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い
▼	2 上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない
▼	3 上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない
▼	4 上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない
▼	5 上記内容に関する研修を実施するための参加者の日程が確保できない
▼	6 その他 ( その他の理由をご記入ください )

15. デジタル社会に対応した読書活動にかかる研修の令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

▼	1 実施する予定であり、具体的な内容の検討中
▼	2 実施する予定であり、内容は未定
▼	3 実施する予定はないが、今後検討したい
▼	4 実施する予定はなく、今後も検討しない

◆問15で1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択されていない方は問17へお進みください)

16. 上記内容にかかる研修の実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

ご記入ください

◆問15で3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

17. 上記内容にかかる研修の実施予定がない理由を差し支えない範囲で教えてください。

ご記入ください

◆問7で「8. 障害のある子供（児童生徒）の読書活動」を選択された方にお伺いします。（選択していない方は問24へお進みください。）

18. 障害のある子供の読書活動にかかる研修の対象として該当する選択肢を研修毎に全てお選びください。（複数選択可）

	合同研修	司書教諭研修	学校司書研修
1 自地方公共団体の司書教諭	▼	▼	▼
2 自地方公共団体の学校司書	▼	▼	▼
3 域内市区町村の司書教諭（都道府県担当者のみ選択可）	▼	▼	▼
4 域内市区町村の学校司書（都道府県担当者のみ選択可）	▼	▼	▼
5 その他（ <input type="text"/> <small>（その他対象をご記入ください）</small> ）	▼	▼	▼

19. 障害のある子供の読書活動にかかる研修の実施回数を研修毎に教えてください。

合同研修	司書教諭研修	学校司書研修
<input type="text"/> 回数	<input type="text"/> 回数	<input type="text"/> 回数

※一部研修のみで実施している場合、実施していない研修には0をご記入ください。

20. 研修の実施回数に対するお考えとして最も近い選択肢を研修毎にお選びください。

	合同研修	司書教諭研修	学校司書研修
1 十分だと思う	▼	▼	▼
2 足りないと思う	▼	▼	▼
3 どちらとも言えない	▼	▼	▼

※一部研修のみで実施している場合、実施していない研修は空欄で構いません。

21. 障害のある子供の読書活動にかかる研修の実施形態として該当する選択肢を全てお選びください。（複数選択可）

	合同研修	司書教諭研修	学校司書研修
1 対面での、講義・座学	▼	▼	▼
2 対面での、実践を想定したワークショップ	▼	▼	▼
3 オンラインでの、講義・座学	▼	▼	▼
4 オンラインでの、実践を想定したワークショップ	▼	▼	▼
5 オンデマンド講義の配信	▼	▼	▼
6 その他（ <input type="text"/> <small>（ご記入ください）</small> ）	▼	▼	▼

※一部研修のみで実施している場合、実施していない研修は空欄で構いません。

22. 障害のある子供の読書活動にかかる研修の具体的な内容として該当する選択肢を対象毎に全てお選びください。（複数選択可）

	合同研修	司書教諭研修	学校司書研修
1 読書バリアフリー法・計画について	▼	▼	▼
2 視覚障害者等が利用するアクセシブルな書籍及び電子書籍の基礎と利用方法	▼	▼	▼
3 その他アクセシブルな書籍及び電子書籍の基礎と利用方法	▼	▼	▼
4 地域の公共図書館との連携による読書バリアフリー推進	▼	▼	▼
5 サビエ図書館や国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービスの活用	▼	▼	▼
6 点訳や音訳、アクセシブルな電子データの製作方法	▼	▼	▼
7 その他	▼	▼	▼

その他の研修内容をご記入ください

23. 障害のある子供の読書活動にかかる研修の実施に際して感じている課題として該当する選択肢をお選びください。(複数選択可)

▼	1	基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない
▼	2	研修の企画者等が障害がある児童生徒の読書環境整備に関して十分に理解していない
▼	3	研修参加者の障害がある児童生徒の読書環境整備への理解度にばらつきがある
▼	4	その他 ( <input type="text" value="その他の課題をご記入ください"/> )
▼	5	課題は感じていない

問23の次は問32へお進みください。

◆問7で「8. 障害のある子供（児童生徒）の読書活動」を選択されていない方にお伺いします。

24. 障害のある子供の読書活動にかかる研修を実施していない理由として該当する選択肢をお選びください。(複数選択可)

▼	1	上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い
▼	2	上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない
▼	3	上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない
▼	4	上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない
▼	5	上記内容に関する研修を実施するための参加者の日程が確保できない
▼	6	その他 ( <input type="text" value="その他の理由をご記入ください"/> )

25. 障害のある子供の読書活動にかかる研修の令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

▼	1	実施する予定であり、具体的な内容の検討中
▼	2	実施する予定であり、内容は未定
▼	3	実施する予定はないが、今後検討したい
▼	4	実施する予定はなく、今後も検討しない

◆問25において1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択していない方は問27へお進みください。)

26. 上記内容に関する研修について、実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

<input type="text" value="ご記入ください"/>
--------------------------------------

◆問25において3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

27. 上記内容に関する研修について、実施予定がない理由を差し支えない範囲で教えてください。

<input type="text" value="ご記入ください"/>
--------------------------------------

問27の次は問32へお進みください。

◆問6において、「4 どちらも実施していない」と回答した地方公共団体にお伺いします。

28. 取り組んでいない理由として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1	司書教諭、学校司書に対する研修よりも他の対象の研修の実施の方が優先度が高い
▼	2	司書教諭、学校司書に対する研修としてどのような内容を実施すれば良いかわからない
▼	3	司書教諭、学校司書に対する研修を実施するための予算がない
▼	4	司書教諭、学校司書に対する研修を実施するための適切な講師が見つからない
▼	5	教員研修等の別の対象への研修の参加者に含める形で実施している
▼	6	その他 ( <input type="text" value="ご記入ください"/> )

29. 司書教諭研修、学校司書研修の実施に対する令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢を対象毎にお選びください。

	合同研修	司書教諭研修	学校司書研修
1 実施する予定であり、具体的な内容の検討中	▼	▼	▼
2 実施する予定であり、内容は未定	▼	▼	▼
3 実施する予定はないが、今後検討したい	▼	▼	▼
4 実施する予定はなく、今後も検討しない	▼	▼	▼



◆問29において1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択していない方は問31にお進みください。)

30. 司書教諭、学校司書の研修の実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

ご記入ください

◆問29において3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

31. 司書教諭、学校司書の研修を実施しない理由を教えてください。

ご記入ください

◆すべての地方公共団体にお伺いします。

32. 司書教諭研修、学校司書研修以外で、地域の公立図書館や学校図書館(図書室)と連携した人材育成の取り組みを実施していれば教えてください。

取り組みを具体的にご記入ください

33. 司書教諭、学校司書を対象とした、デジタル社会に対応した読書活動にかかる研修について、理想とする事例がありましたら教えてください。(他自治体の事例も含む)

事例を具体的にご記入ください

34. 司書教諭、学校司書を対象とした、障害のある子供の読書活動にかかる研修について、理想とする事例がありましたら教えてください。(他自治体の事例も含む)

事例を具体的にご記入ください

以下設問は、教育委員会において教員研修の企画を担当されている方がご回答ください。

### <法定研修における読書活動に関する内容の取り扱い状況>

◆都道府県・政令市・中核市の担当者のみご回答ください。(それ以外の方は問53へお進みください。)

35. 貴地方公共団体が実施する法定研修における、「子供の読書活動の推進等にかかる研修」の実施状況について該当する選択肢をお選びください。

▼	1 両方において実施	→ 問36へお進みください
▼	2 初任者研修において実施	→ 問36へお進みください
▼	3 中堅教諭等資質向上研修において実施	→ 問36へお進みください
▼	4 どちらにおいても実施していない	→ 問53へお進みください

◆問35で1、2、3を選択した地方公共団体にお伺いします。(選択していない方は問53へお進みください。)

36. 法定研修における子供の読書活動にかかる研修実施内容として、該当する選択肢を研修毎に全てお選びください。(複数選択可)

	初任者研修	中堅教諭等 資質向上研修
1 学校図書館の基本的な知識、学校図書館経営	▼	▼
2 学習指導要領と学校図書館の位置付け、各教科との関連	▼	▼
3 指導計画と評価の意義、評価方法	▼	▼
4 資料管理、資料ソフトの活用	▼	▼
5 学校司書と司書教諭の役割と協働	▼	▼
6 効果的な校内体制づくり	▼	▼
7 ICT環境の整備と活用等、デジタル社会に対応した読書活動	▼	▼
8 障害のある子供(児童生徒)の読書活動	▼	▼
9 その他	▼	▼

ご記入ください

◆問36で「7. ICT環境の整備と活用等、デジタル社会に対応した読書活動」を選択した方にお伺いします。(選択していない方は問39へお進みください。)

37. デジタル社会に対応した読書活動にかかる研修の具体的な内容について該当する選択肢を研修毎に全てお選びください。(複数選択可)

	初任者研修	中等教諭等 資質向上研修
1 蔵書管理ソフトの運用と活用	▼	▼
2 情報サービスの必要性和種類、授業での活用	▼	▼
3 パスファインダー等の作成の仕方と活用	▼	▼
4 GIGAスクール時代の学校図書館経営	▼	▼
5 その他	▼	▼

その他の内容を具体的にご記入ください

38. デジタル社会に対応した読書活動にかかる研修の実施に際して感じている課題として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1 基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない
▼	2 研修の企画者等がICT活用に関して十分に理解していない
▼	3 研修参加者のICT活用への理解度にばらつきがある
▼	4 その他 ( その他の課題をご記入ください )
▼	5 課題は感じていない。

問38に回答後、問43へお進みください。

◆問36で「7. ICT環境の整備と活用等、デジタル社会に対応した読書活動」を選択していない方にお伺いします。

39. デジタル社会に対応した読書活動にかかる研修を実施していない理由として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1 上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い
▼	2 上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない
▼	3 上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない
▼	4 上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない
▼	5 その他 ( ご記入ください )

40. デジタル社会に対応した読書活動にかかる研修の令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

▼	1 実施する予定であり、具体的な内容の検討中
▼	2 実施する予定であり、内容は未定
▼	3 実施する予定はないが、今後検討したい
▼	4 実施する予定はなく、今後も検討しない

◆問40において1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択していない方は問42へお進みください。)

41. 上記内容に関する研修について、実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

ご記入ください
---------

◆問40において3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

42. 上記内容に関する研修について、実施予定がない理由を差し支えない範囲で教えてください。

ご記入ください
---------

◆問36において、「8. 障害のある子供（児童生徒）の読書活動」を選択した方にお伺いします。(選択していない方は問45へお進みください。)

43. 障害のある子供の読書活動にかかる研修の具体的な内容について該当する選択肢を研修毎に全てお選びください。(複数選択可)

	初任者研修	中等教諭等 資質向上研修
1 読書バリアフリー法の基礎	▼	▼
2 視覚障害者等が利用するアクセシブルな書籍及び電子書籍の基礎と利用方法	▼	▼
3 その他アクセシブルな書籍及び電子書籍の基礎と利用方法	▼	▼
4 地域の公共図書館との連携による読書バリアフリー推進	▼	▼
5 サビエ図書館や国立国会図書館視覚障害者専用データ送信サービスの活用	▼	▼
6 点訳や音訳、アクセシブルな電子データの製作方法	▼	▼
7 その他	▼	▼

その他の内容をご記入ください
----------------

44. 障害のある子供の読書活動にかかる研修の実施に際して感じている課題として該当する選択肢をお選びください。(複数選択可)

▼	1 基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない
▼	2 研修の企画者等が障害がある児童生徒の読書環境整備に関して十分に理解していない
▼	3 研修参加者の障害がある児童生徒の読書環境整備への理解度にばらつきがある
▼	4 その他 ( <span style="float: right;">その他の課題をご記入ください</span> )
▼	5 課題は感じていない。

問44に回答後、問53へお進みください。

◆問36で「8. 障害のある子供（児童生徒）の読書活動」を選択していない方にお伺いします。

45. 障害のある子供の読書活動にかかる研修を実施していない理由として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1 上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い
▼	2 上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない
▼	3 上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない
▼	4 上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない
▼	5 その他 ( <span style="float: right;">その他の理由をご記入ください</span> )

46. 障害のある子供の読書活動にかかる研修の令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

▼	1 実施する予定であり、具体的な内容の検討中
▼	2 実施する予定であり、内容は未定
▼	3 実施する予定はないが、今後検討したい
▼	4 実施する予定はなく、今後も検討しない

◆問46において1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択していない方は問48にお進みください。)

47. 上記内容を扱う研修について、実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

ご記入ください
---------

◆問46において3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

48. 上記内容を扱う研修について、実施予定がない理由を差し支えない範囲で教えてください。

ご記入ください
---------

問48に回答後、問53へお進みください。

◆問35において、「4 どちらにおいても実施していない」と回答した地方公共団体にお伺いします。

49. 子供の読書活動の推進にかかる研修を実施していない理由として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1 上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い
▼	2 上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない
▼	3 上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない
▼	4 上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない
▼	5 その他 ( <span style="float: right;">その他の理由をご記入ください</span> )

50. 上記内容に関する研修の令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

	初任者研修	中等教諭等 資質向上研修
1 実施する予定であり、具体的な内容の検討中	▼	▼
2 実施する予定であり、内容は未定	▼	▼
3 実施する予定はないが、今後検討したい	▼	▼
4 実施する予定はなく、今後も検討しない	▼	▼

◆問50において1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択されていない方は問52へお進みください。)

51. 上記内容にかかる研修の実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

ご記入ください
---------

◆問50において3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

52. 上記内容を扱う研修について、実施予定がない理由を教えてください。

ご記入ください
---------

## <法定研修以外の研修での読書活動に関する内容の取り扱い状況>

◆全ての地方公共団体にお伺いします。

53. 貴地方公共団体が実施する、法定研修以外の研修における子供の読書活動にかかる研修の実施状況について該当する選択肢をお選びください。(複数選択可) ※司書教諭研修は含みません

▼	1	2年次～5年経験者研修での実施
▼	2	20年経験者研修での実施
▼	3	新任研究主任研修などでの実施
▼	4	新任教務主任研修などでの実施
▼	5	教頭・副校長・校長研修などでの実施
▼	6	その他 ( <input type="text" value="その他の研修をご記入ください"/> )
▼	7	実施していない

◆問53において1~6を選択された方にお伺いします。(選択されていない方は問61へお進みください。)

54. 法定研修以外の研修における子供の読書活動にかかる研修について、以下の選択肢の中から実施している内容として該当する選択肢をそれぞれの研修毎に全てお選びください。(複数選択可)

1	学校図書館の基本的な知識、学校図書館経営
2	学習指導要領と学校図書館の位置付け、各教科との関連
3	指導計画と評価の意義、評価方法
4	資料管理、資料ソフトの活用
5	学校司書と司書教諭の役割と協働
6	効果的な校内体制づくり
7	ICT環境の整備と活用等、デジタル社会に対応した読書活動
8	障害のある子供(児童生徒)の読書活動
9	その他 ( <input type="text" value="その他の研修内容を具体的に記入ください"/> )

	1	2	3	4	5
1 2年次～5年経験者研修	▼	▼	▼	▼	▼
2 20年経験者研修	▼	▼	▼	▼	▼
3 新任研究主任研修など	▼	▼	▼	▼	▼
4 新任教務主任研修など	▼	▼	▼	▼	▼
5 教頭・副校長・校長研修など	▼	▼	▼	▼	▼
6 その他	▼	▼	▼	▼	▼
	6	7	8	9	
1 2年次～5年経験者研修	▼	▼	▼	▼	
2 20年経験者研修	▼	▼	▼	▼	
3 新任研究主任研修など	▼	▼	▼	▼	
4 新任教務主任研修など	▼	▼	▼	▼	
5 教頭・副校長・校長研修など	▼	▼	▼	▼	
6 その他	▼	▼	▼	▼	

◆問54で「7 ICT環境の整備と活用等、デジタル社会に対応した読書活動」を選択した方にお伺いします。(選択していない方は問58へお進みください。)

55. デジタル社会に対応した読書活動にかかる研修の対象として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1	自地方公共団体内の公立学校教員
▼	2	域内地方公共団体内の公立学校教員(都道府県担当者のみ選択可)
▼	3	その他 ( <input type="text" value="その他の対象をご記入ください"/> )

56. デジタル社会に対応した読書活動にかかる研修の具体的な内容として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1	蔵書管理ソフトの運用と活用
▼	2	ICTと学校図書館の相互理解と協働
▼	3	情報サービスの必要性と種類、授業での活用
▼	4	パスファインダー等の作成の仕方と活用
▼	5	GIGAスクール時代の学校図書館経営
▼	6	その他 ( <span style="color: blue;">その他の内容を具体的に記入ください</span> )

57. デジタル社会に対応した読書活動にかかる研修の実施に際して感じている課題として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1	基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない
▼	2	研修の企画者等がデジタル社会に対応した読書活動に関して十分に理解していない
▼	3	研修参加者のデジタル社会に対応した読書活動への理解度にばらつきがある
▼	4	その他 ( <span style="color: blue;">その他の課題をご記入ください</span> )
▼	5	課題は感じていない。

◆問54で「8 障害のある子供（児童生徒）の読書活動」を選択した方にお伺いします。(選択していない方は問61へお進みください。)

58. 障害のある子供の読書活動にかかる研修の対象として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1	自地方公共団体内の公立学校教員
▼	2	域内地方公共団体内の公立学校教員（都道府県担当者のみ選択可）
▼	3	その他 ( <span style="color: blue;">ご記入ください</span> )

59. 障害のある子供の読書活動にかかる研修の具体的な内容として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1	読書バリアフリー法の基礎
▼	2	視覚障害者等が利用するアクセシブルな書籍及び電子書籍の基礎と利用方法
▼	3	その他アクセシブルな書籍及び電子書籍の基礎と利用方法
▼	4	地域の公共図書館との連携による読書バリアフリー推進
▼	5	サピエ図書館や国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービスの活用
▼	6	点訳や音訳、アクセシブルな電子データの製作方法
▼	7	その他 ( <span style="color: blue;">その他の内容を具体的に記入ください</span> )

60. 障害のある子供の読書活動にかかる研修の実施に際して感じている課題として該当する選択肢をお選びください。(複数選択可)

▼	1	基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない
▼	2	研修の企画者等が障害がある児童生徒の読書環境整備に関して十分に理解していない
▼	3	研修参加者の障害がある児童生徒の読書環境整備への理解度にばらつきがある
▼	4	その他 ( <span style="color: blue;">その他の課題をご記入ください</span> )
▼	5	課題は感じていない。

◆全ての地方公共団体にお伺いします。

61. 教員を対象とした、デジタル社会に対応した読書活動にかかる研修について、理想とする事例がありましたら教えてください。(他自治体の事例も含む)

事例を具体的にご記入ください

62. 教員を対象とした、障害のある子供の読書活動にかかる研修について、理想とする事例がありましたら教えてください。(他自治体の事例も含む)

事例を具体的にご記入ください

設問は以上となります。ご回答ありがとうございました。

教育委員会幼児教育所管課がご回答ください。

<回答上の注意>

- ・都道府県教育委員会の方は都道府県立幼稚園の状況に関して、市（区）町村立教育委員会の方は市区町村立幼稚園の状況に関してご回答ください。
- ・法定研修に関する設問に関しては、都道府県・政令市・中核市の担当者のみご回答ください。
- ・本調査は、**令和5年5月1日を基準日とします**（同基準日での数値の把握が難しい場合は、把握可能な直近の数値を記載の上、その数値がどの時点のものであるかをお示し下さい。）
- ・研修実績は**令和5年中（令和5年1月1日～令和5年12月末の見込みを含む）の状況をご回答ください。**

<用語の定義>

- ・本調査における「電子書籍」は、電子機器（PC、タブレット端末、スマートフォン等）の画面で読むことができる書籍（教科書、問題集は除く）とします。
- ・本調査票における「初任者研修」は、教育公務員特例法附則第5条第1項で規定する研修を指します。
- ・本調査票における「中堅教諭等資質向上研修」は、教育公務員特例法附則第6条第1項で規定する研修を指します。

◆すべての地方公共団体にお伺いします。

1. 貴地方公共団体が設置・運営している公立幼稚園と認定こども園の数を教えてください。※半角でご記入ください  
幼稚園

数字を記入

園

認定こども園

数字を記入

園

※認定こども園のうち、「幼稚園型認定こども園」及び「幼保連携型認定こども園」を対象とする。

<法定研修における読書活動（絵本や読み聞かせ）にかかる研修の実施状況>

◆都道府県・政令市・中核市の担当者のみご回答ください。（それ以外の方は問22へお進みください。）

2. 貴地方公共団体が実施する幼稚園教諭及び保育教諭の法定研修における、絵本や読み聞かせにかかる研修の実施状況として該当する選択肢をお選びください。

※初任者研修、中堅教諭等資質向上研修については冒頭の用語の定義をご参照ください。

▼	1 初任者研修と中堅教諭等資質向上研修の両方において実施	→	問3へお進みください。
▼	2 初任者研修において実施	→	問3へお進みください。
▼	3 中堅教諭等資質向上研修において実施	→	問3へお進みください。
▼	4 どちらにおいても実施していない	→	問18へお進みください。

◆問2で1, 2, 3の選択肢を選んだ地方公共団体にお伺いします。（選択していない方は問18へお進みください。）

3. 法定研修における絵本や読み聞かせに関する内容として、該当する選択肢を全てお選びください。（複数選択可）

	初任者研修	中堅教諭等 資質向上研修
1 発達に応じた絵本の選び方	▼	▼
2 読み聞かせのコツ・ポイント・うまくいかない場合の対処法	▼	▼
3 絵本作家の世界観の意図	▼	▼
4 電子書籍（デジタル絵本やアプリ型絵本）を用いた読み聞かせ	▼	▼
5 障害のある子供への読み聞かせ	▼	▼
6 その他	▼	▼

その他の研修内容を具体的に記入してください



◆問3で「4 電子書籍（デジタル絵本やアプリ型絵本）を用いた読み聞かせ」を選択した方にお伺いします。（選択していない方は7へお進みください。）

4. 電子書籍を用いた読み聞かせにかかる研修の実施対象として該当する選択肢を全てお選びください。（複数回答可）

	初任者研修	中堅教諭等 資質向上研修
1 自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭	▼	▼
2 域内市区町村設置の幼稚園教諭（都道府県担当者のみ選択可）	▼	▼
3 私立幼稚園教諭	▼	▼
4 自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭	▼	▼
5 域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭（都道府県担当者のみ選択可）	▼	▼
6 私立認定こども園保育教諭	▼	▼
7 公立保育園保育士	▼	▼
8 私立保育園保育士	▼	▼
9 その他（ <span style="color: blue;">その他の対象をご記入ください</span> ）	▼	▼

5. 電子書籍を用いた読み聞かせにかかる研修の具体的な内容について該当する選択肢を全てお選びください。（複数回答可）

	初任者研修	中堅教諭等 資質向上研修
1 デジタル絵本やアプリ型絵本の基礎知識	▼	▼
2 デジタル絵本やアプリ型絵本と紙の絵本の違い・使い分け	▼	▼
3 デジタル絵本やアプリ型絵本の注意点	▼	▼
4 デジタル絵本の創作方法	▼	▼
5 その他	▼	▼

その他の内容を具体的に記入ください

6. 電子書籍を用いた読み聞かせにかかる研修の実施に際して課題に感じていることがあれば教えてください。（複数選択可）

▼	1 基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない
▼	2 研修企画者等が電子書籍を用いた読み聞かせに関して十分に理解していない
▼	3 研修参加者の電子書籍を用いた読み聞かせへの理解度にばらつきがある
▼	4 その他（ <span style="color: blue;">その他の課題をご記入ください</span> ）
▼	5 課題は感じていない

問6を回答後、問11へお進みください。

◆問3で「4 電子書籍（デジタル絵本やアプリ型絵本）を用いた読み聞かせ」を選択していない方にお伺いします。

7. 電子書籍を用いた読み聞かせにかかる研修を実施していない理由として該当する選択肢を全てお選びください。（複数選択可）

▼	1 上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い
▼	2 上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない
▼	3 上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない
▼	4 上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない
▼	5 その他（ <span style="color: blue;">その他の理由をご記入ください</span> ）

8. 電子書籍を用いた読み聞かせにかかる研修の令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

▼	1 実施する予定であり、具体的な内容の検討中
▼	2 実施する予定であり、内容は未定
▼	3 実施する予定はないが、今後検討したい
▼	4 実施する予定はなく、今後も検討しない



◆問3で「障害のある子供への読み聞かせ等にかかる研修」を選択していない方にお伺いします。

14. 障害のある子供への読み聞かせ等にかかる研修を実施していない理由として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1	上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い
▼	2	上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない
▼	3	上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない
▼	4	上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない
▼	5	その他 ( <input type="text" value="その他の理由をご記入ください"/> )

15. 障害のある子供への読み聞かせ等にかかる研修の令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

▼	1	実施する予定であり、具体的な内容の検討中
▼	2	実施する予定であり、内容は未定
▼	3	実施する予定はないが、今後検討したい
▼	4	実施する予定はなく、今後も検討しない

◆問15で1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択していない方は問17へお進みください。)

16. 上記内容にかかる研修の実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

<input type="text" value="ご記入ください"/>
--------------------------------------

◆問15で3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

17. 上記内容にかかる研修を実施しない理由を教えてください。

<input type="text" value="ご記入ください"/>
--------------------------------------

問17を回答後、問22へお進みください。

◆問2で「4 どちらにおいても実施していない」を選択された方にお伺いします。

18. 読書活動(絵本・読み聞かせ)にかかる研修を実施していない理由として該当する選択肢を全てお選びください。(複数回答可)

▼	1	他内容の研修実施の方が優先度が高い
▼	2	実施するにあたりどのような内容を実施すれば良いか分からない
▼	3	実施するための予算が足りない
▼	4	実施するための適切な講師が見つからない
▼	5	その他 ( <input type="text" value="その他の理由をご記入ください"/> )

19. 読書活動(絵本・読み聞かせ)にかかる研修の令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

▼	1	実施する予定であり、具体的な内容の検討中
▼	2	実施する予定であり、内容は未定
▼	3	実施する予定はないが、今後検討したい
▼	4	実施する予定はなく、今後も検討しない

◆問19で1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択していない方は問21へお進みください。)

20. 上記内容にかかる研修の実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

<input type="text" value="ご記入ください"/>
--------------------------------------

◆問19で3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

21. 上記内容にかかる研修を実施しない理由を教えてください。

<input type="text" value="ご記入ください"/>
--------------------------------------

＜法定研修以外の研修における読書活動（絵本や読み聞かせ）にかかる研修の実施状況＞

◆すべての地方公共団体にお伺いします。

22. 貴地方公共団体が実施する幼稚園教諭及び保育教諭を対象とした法定研修以外の研修における、読書活動（絵本や読み聞かせ）にかかる研修の実施状況について、該当する選択肢を全てお選びください。（複数選択可）

▼	1	主に3～5年目を対象とする研修で実施	→	問23へお進みください
▼	2	主に5～15年目を対象とする研修で実施	→	問23へお進みください
▼	3	主に15～20年目を対象とする研修で実施	→	問23へお進みください
▼	4	園長等の管理職、理事長等の設置者を対象とする研修で実施	→	問23へお進みください
▼	5	主任保育者研修で実施	→	問23へお進みください
▼	6	特別支援教育研修で実施	→	問23へお進みください
▼	7	乳児保育研修で実施	→	問23へお進みください
▼	8	その他で実施 <span style="color: blue;">（その他の研修をご記入ください）</span>	→	問23へお進みください
▼	9	実施していない	→	問38へお進みください

◆問22で1～8の選択肢を選択された地方公共団体にお伺いします。（選択していない方は問38へお進みください。）

23. 法定外研修における読書活動（絵本や読み聞かせ）にかかる研修の具体的な内容として該当する選択肢を全てお選びください。（複数回答可）

	1	2	3	4	5	6
1 3～5年経験者研修	▼	▼	▼	▼	▼	▼
2 5～15年経験者研修	▼	▼	▼	▼	▼	▼
3 15～20年経験者研修	▼	▼	▼	▼	▼	▼
4 管理職、設置者研修	▼	▼	▼	▼	▼	▼
5 主任保育者研修	▼	▼	▼	▼	▼	▼
6 特別支援教育研修	▼	▼	▼	▼	▼	▼
7 乳児保育研修	▼	▼	▼	▼	▼	▼
8 その他	▼	▼	▼	▼	▼	▼

1	発達に応じた絵本の選び方
2	読み聞かせのコツ・ポイント・うまくいかない場合の対処法
3	絵本作家の世界観の意図
4	電子書籍（デジタル絵本やアプリ型絵本）を用いた読み聞かせ
5	障害のある子供への読み聞かせ
6	その他 <span style="color: blue;">（その他の内容を具体的に記入ください）</span>

◆問23で「4 電子書籍（デジタル絵本やアプリ型絵本）を用いた読み聞かせ」を選択した方にお伺いします。（選択していない方は問27へお進みください。）

24. 電子書籍を用いた読み聞かせにかかる研修の実施対象として該当する選択肢を研修毎に全てお選びください。（複数回答可）

1	自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭
2	域内市区町村設置の幼稚園教諭（都道府県担当者のみ選択可）
3	私立幼稚園教諭
4	自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭
5	域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭（都道府県担当者のみ選択可）
6	私立認定こども園保育教諭
7	公立保育園保育士
8	私立保育園保育士
9	その他（ <span style="color: blue;">その他の対象をご記入ください</span> ）

	1	2	3	4	5
1	主に3～5年目を対象とする研修	▼	▼	▼	▼
2	主に5～15年目を対象とする研修	▼	▼	▼	▼
3	主に15～20年目を対象とする研修	▼	▼	▼	▼
4	管理職、設置者を対象とする研修	▼	▼	▼	▼
5	主任保育者研修	▼	▼	▼	▼
6	特別支援教育研修	▼	▼	▼	▼
7	乳児保育研修	▼	▼	▼	▼
8	その他	▼	▼	▼	▼

  

	6	7	8	9
1	主に3～5年目を対象とする研修	▼	▼	▼
2	主に5～15年目を対象とする研修	▼	▼	▼
3	主に15～20年目を対象とする研修	▼	▼	▼
4	管理職、設置者を対象とする研修	▼	▼	▼
5	主任保育者研修	▼	▼	▼
6	特別支援教育研修	▼	▼	▼
7	乳児保育研修	▼	▼	▼
8	その他	▼	▼	▼

25. 電子書籍を用いた読み聞かせにかかる研修の具体的な内容について該当する選択肢を全て選びください。（複数回答可）

	1	2	3	4	5
1	主に3～5年目を対象とする研修	▼	▼	▼	▼
2	主に5～15年目を対象とする研修	▼	▼	▼	▼
3	主に15～20年目を対象とする研修	▼	▼	▼	▼
4	管理職、設置者を対象とする研修	▼	▼	▼	▼
5	主任保育者研修	▼	▼	▼	▼
6	特別支援教育研修	▼	▼	▼	▼
7	乳児保育研修	▼	▼	▼	▼
8	その他	▼	▼	▼	▼

1	デジタル絵本やアプリ型絵本の基礎知識
2	デジタル絵本やアプリ型絵本と紙の絵本の違い・使い分け
3	デジタル絵本やアプリ型絵本の注意点
4	デジタル絵本の創作方法
5	その他（ <span style="color: blue;">その他の内容を具体的に記入ください</span> ）

26. 電子書籍を用いた読み聞かせにかかる研修の実施に際して課題に感じていることがあれば教えてください。(複数選択可)

▼	1	基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない
▼	2	研修企画者等が電子書籍を用いた読み聞かせに関して十分に理解していない
▼	3	研修参加者の電子書籍を用いた読み聞かせへの理解度にばらつきがある
▼	4	その他 ( <span style="float: right;">その他の課題をご記入ください</span> )
▼	5	課題は感じていない

問26を回答後、問31へお進みください。

◆問25で「4 電子書籍（デジタル絵本やアプリ型絵本）を用いた読み聞かせ」を選択していない方にお伺いします。

27. 電子書籍を用いた読み聞かせにかかる研修を実施していない理由として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1	上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い
▼	2	上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない
▼	3	上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない
▼	4	上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない
▼	5	その他 ( <span style="float: right;">ご記入ください</span> )

28. 電子書籍を用いた読み聞かせに関する研修の令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

▼	1	実施する予定であり、具体的な内容の検討中
▼	2	実施する予定であり、内容は未定
▼	3	実施する予定はないが、今後検討したい
▼	4	実施する予定はなく、今後も検討しない

◆問28で1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択していない方は問30へお進みください。)

29. 上記内容にかかる研修の実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

ご記入ください
---------

◆問28で3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

30. 実施しない理由を教えてください。

ご記入ください
---------

◆問25で「障害のある子供への読み聞かせ等にかかる研修」を選択した方にお伺いします。(選択していない方は問34へお進みください)

31. 障害のある子供への読み聞かせ等にかかる研修の実施対象として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

1	自地方公共団体設置の公立幼稚園教諭
2	域内市区町村設置の幼稚園教諭 (都道府県担当者のみ選択可)
3	私立幼稚園教諭
4	自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭
5	域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭 (都道府県担当者のみ選択可)
6	私立認定こども園保育教諭
7	公立保育園保育士
8	私立保育園保育士
9	その他 ( <span style="color: blue;">その他の対象をご記入ください</span> )

	1	2	3	4	5
1	主に3～5年目を対象とする研修	▼	▼	▼	▼
2	主に5～15年目を対象とする研修	▼	▼	▼	▼
3	主に15～20年目を対象とする研修	▼	▼	▼	▼
4	管理職、設置者を対象とする研修	▼	▼	▼	▼
5	主任保育者研修	▼	▼	▼	▼
6	特別支援教育研修	▼	▼	▼	▼
7	乳児保育研修	▼	▼	▼	▼
8	その他	▼	▼	▼	▼

  

	6	7	8	9
1	主に3～5年目を対象とする研修	▼	▼	▼
2	主に5～15年目を対象とする研修	▼	▼	▼
3	主に15～20年目を対象とする研修	▼	▼	▼
4	管理職、設置者を対象とする研修	▼	▼	▼
5	主任保育者研修	▼	▼	▼
6	特別支援教育研修	▼	▼	▼
7	乳児保育研修	▼	▼	▼
8	その他	▼	▼	▼

32. 電子書籍を用いた読み聞かせにかかる研修の具体的な内容について該当する選択肢を全て選びください。(複数選択可)

	1	2	3	4	5	6
1	3～5年経験者研修	▼	▼	▼	▼	▼
2	5～15年経験者研修	▼	▼	▼	▼	▼
3	15～20年経験者研修	▼	▼	▼	▼	▼
4	管理職、設置者研修	▼	▼	▼	▼	▼
5	主任保育者研修	▼	▼	▼	▼	▼
6	特別支援教育研修	▼	▼	▼	▼	▼
7	乳児保育研修	▼	▼	▼	▼	▼
8	その他	▼	▼	▼	▼	▼

1	視覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫
2	聴覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫
3	肢体不自由の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫
4	知的障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫
5	発達障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫
6	その他 ( <span style="color: blue;">その他の研修内容を具体的にご記入ください</span> )

33. 障害のある子供への読み聞かせにかかる研修を実施するにあたり、課題に感じていることとして該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1 基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない
▼	2 研修企画者等が障害のある子供への読み聞かせについて十分に理解していない
▼	3 研修参加者の障害のある子供への読み聞かせへの理解度にばらつきがある
▼	4 その他 ( その他の課題をご記入ください )
▼	5 課題は感じていない

問33を回答後、問42へお進みください。

◆問23で「障害のある子供への読み聞かせ等にかかる研修」を選択していない方にお伺いします。

34. 障害のある子供への読み聞かせ等にかかる研修を実施していない理由として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1 上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い
▼	2 上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない
▼	3 上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない
▼	4 上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない
▼	5 その他 ( ご記入ください )

35. 障害のある子供への読み聞かせ等にかかる研修の令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

▼	1 実施する予定であり、具体的な内容の検討中
▼	2 実施する予定であり、内容は未定
▼	3 実施する予定はないが、今後検討したい
▼	4 実施する予定はなく、今後も検討しない

◆問35で1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択していない方は問37へお進みください。)

36. 上記内容を含んだ研修実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

ご記入ください
---------

◆問35で3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

37. 実施しない理由を教えてください。

ご記入ください
---------

問37を回答後、問42へお進みください。

◆問22で「9. 実施していない」を選択された方にお伺いします。

38. 読書活動(絵本・読み聞かせなど)にかかる内容を実施していない理由として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1 他内容の研修実施の方が優先度が高い
▼	2 実施するにあたりどのような内容を実施すれば良いか分からない
▼	3 実施するための予算が足りない
▼	4 実施するための適切な講師が見つからない
▼	5 その他 ( その他の理由をご記入ください )

39. 読書活動(絵本・読み聞かせ)にかかる研修の令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

▼	1 実施する予定であり、具体的な内容の検討中
▼	2 実施する予定であり、内容は未定
▼	3 実施する予定はないが、今後検討したい
▼	4 実施する予定はなく、今後も検討しない



◆問39で1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択していない方は問41へお進みください。)

40. 上記内容にかかる研修の実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

ご記入ください

◆問39で3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

41. 上記内容にかかる研修を実施しない理由を教えてください。

ご記入ください

◆全ての地方公共団体にお伺いします。

42. 幼稚園教諭及び保育教諭を対象とした研修以外で、地域の公立図書館や学校図書館と連携した人材育成の取り組みを実施していれば教えてください。

事例を具体的にご記入ください

43. 幼稚園教諭及び保育教諭を対象とした、電子書籍を用いた読み聞かせにかかる研修について、理想とする事例がありましたら教えてください。(他自治体における事例も含む)

事例を具体的にご記入ください

44. 幼稚園教諭及び保育教諭を対象とした、障害のある子供への読み聞かせにかかる研修について、理想とする事例がありましたら教えてください。(他自治体における事例も含む)

事例を具体的にご記入ください

設問は以上となります。ご回答ありがとうございました。

福祉部局等、保育所所管課がご回答ください

<回答上の注意>

- ・都道府県担当者の方は都道府県立保育所の状況に関して、市（区）町村立担当者の方は市区町村立保育所の状況に関してご回答ください。
- ・本調査は、**令和5年5月1日を基準日とします**（同基準日での数値の把握が難しい場合は、把握可能な直近の数値を記載の上、その数値がどの時点のものであるかをお示し下さい。）
- ・研修実績は**令和5年中（令和5年1月1日～令和5年12月末の見込みを含む）の状況をご回答ください。**

<用語の定義>

- ・本調査における「電子書籍」は、電子機器（PC、タブレット端末、スマートフォン等）の画面で読むことができる書籍（教科書、問題集は除く）とします。

◆すべての地方公共団体にお伺いします。

1. 貴地方公共団体が設置・運営している公立保育所と認定こども園（保育所型）の数を教えてください。 ※半角でご記入ください。

保育所

数字を記入 園

認定こども園（保育所型）

数字を記入 園

※「幼稚園型認定こども園」及び「幼保連携型認定こども園」は含みません。

2. 福祉部局等が主催する公立保育所及び認定こども園の保育士を対象とした研修の実施状況として該当する選択肢をお選びください。

▼	1 実施している	→ 問3へお進みください
▼	2 実施していない	→ 問23へお進みください

◆問2で「1.実施している」と回答した地方公共団体にお伺いします。（選択していない方は問23へお進みください。）

3. 福祉部局等が主催する公立保育所及び認定こども園の保育士を対象とした研修における、読書活動（絵本や読み聞かせ）にかかる内容の実施状況について、該当する選択肢をお選びください。

▼	1 実施している	→ 問4へお進みください
▼	2 実施していない	→ 問19へお進みください

◆問3で「1.実施している」と回答した地方公共団体にお伺いします。（選択していない方は問19へお進みください。）

4. 読書活動（絵本・読み聞かせ）に関する内容として、該当する選択肢を全てお選びください。（複数選択可）

▼	1 年齢に応じた絵本の選び方
▼	2 読み聞かせのコツ・ポイント・うまくいかない場合の対処法
▼	3 絵本作家の世界観の意図
▼	4 電子書籍（デジタル絵本やアプリ型絵本）を用いた読み聞かせ
▼	5 障害のある子供への読み聞かせ
▼	6 その他（ <input type="text" value="その他の内容をご記入ください"/> ）

◆問4で「4 電子書籍（デジタル絵本やアプリ型絵本）を用いた読み聞かせ」を選択した方にお伺いします。（選択していない方は問8へお進みください。）

5. 電子書籍を用いた読み聞かせにかかる研修の対象として該当する選択肢を全てお選びください。（複数選択可）

<input type="checkbox"/>	1 自地方公共団体設置の公立保育園保育士
<input type="checkbox"/>	2 域内市区町村設置の公立保育園保育士（都道府県担当者のみ選択可）
<input type="checkbox"/>	3 私立保育園保育士
<input type="checkbox"/>	4 自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭
<input type="checkbox"/>	5 域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭（都道府県担当者のみ選択可）
<input type="checkbox"/>	6 私立認定こども園の保育教諭
<input type="checkbox"/>	7 公立幼稚園教諭
<input type="checkbox"/>	8 私立幼稚園教諭
<input type="checkbox"/>	9 その他（ <input type="text" value="その他の対象をご記入ください"/> ）

6. 電子書籍を用いた読み聞かせにかかる研修の具体的な内容について該当する選択肢を全て選びください。（複数回答可）

<input type="checkbox"/>	1 デジタル絵本やアプリ型絵本の基礎知識
<input type="checkbox"/>	2 デジタル絵本やアプリ型絵本と紙の絵本の違い・使い分け
<input type="checkbox"/>	3 デジタル絵本やアプリ型絵本の注意点
<input type="checkbox"/>	4 デジタル絵本の創作方法
<input type="checkbox"/>	5 その他（ <input type="text" value="その他の内容を具体的にご記入ください"/> ）

7. 電子書籍を用いた読み聞かせにかかる研修の実施に際して感じている課題として該当する選択肢をすべてお選びください。（複数選択可）

<input type="checkbox"/>	1 基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない
<input type="checkbox"/>	2 研修企画者等が電子書籍を用いた読み聞かせに関して十分に理解していない
<input type="checkbox"/>	3 研修参加者の電子書籍を用いた読み聞かせへの理解度にばらつきがある
<input type="checkbox"/>	4 その他（ <input type="text" value="その他の課題をご記入ください"/> ）
<input type="checkbox"/>	5 課題は感じていない

問7に回答後、問12へお進みください。

◆問4で「4 電子書籍（デジタル絵本やアプリ型絵本）を用いた読み聞かせ」を選択していない方にお伺いします。

8. 電子書籍を用いた読み聞かせにかかる研修を実施していない理由として該当する選択肢を全てお選びください。（複数選択可）

<input type="checkbox"/>	1 上記内容に関する研修よりも他内容の研修の方が優先度が高い
<input type="checkbox"/>	2 上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない
<input type="checkbox"/>	3 上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない
<input type="checkbox"/>	4 上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない
<input type="checkbox"/>	5 その他（ <input type="text" value="その他の理由をご記入ください"/> ）

9. 電子書籍を用いた読み聞かせに関する研修の令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

<input type="checkbox"/>	1 実施する予定であり、具体的な内容の検討中
<input type="checkbox"/>	2 実施する予定であり、内容は未定
<input type="checkbox"/>	3 実施する予定はないが、今後検討したい
<input type="checkbox"/>	4 実施する予定はなく、今後も検討しない

◆問9で1、もしくは2を選択された方にお伺いします。（選択していない方は問11へお進みください。）

10. 上記内容にかかる研修の実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

<input type="text" value="ご記入ください"/>
--------------------------------------

◆問9で3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

11. 上記内容にかかる研修を実施しない理由を教えてください。

ご記入ください
---------

◆問4で「5 障害のある子供への読み聞かせ等」を選択した方にお伺いします。(選択していない方は問15へお進みください。)

12. 障害のある子供への読み聞かせにかかる研修の実施対象として該当する選択肢を全てお選びください。(複数回答可)

<input type="checkbox"/>	1 自地方公共団体設置の公立保育園保育士
<input type="checkbox"/>	2 域内市区町村設置の公立保育園保育士 (都道府県担当者のみ選択可)
<input type="checkbox"/>	3 私立保育園保育士
<input type="checkbox"/>	4 自地方公共団体設置の認定こども園の保育教諭
<input type="checkbox"/>	5 域内市区町村設置の認定こども園の保育教諭 (都道府県担当者のみ選択可)
<input type="checkbox"/>	6 私立認定こども園の保育教諭
<input type="checkbox"/>	7 公立幼稚園教諭
<input type="checkbox"/>	8 私立幼稚園教諭
<input type="checkbox"/>	9 その他 ( <span style="color: blue;">ご記入ください</span> )

13. 障害のある子供への読み聞かせにかかる研修の具体的な内容として該当する選択肢を全てお選びください。(複数回答可)

<input type="checkbox"/>	1 視覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫
<input type="checkbox"/>	2 聴覚障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫
<input type="checkbox"/>	3 肢体不自由の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫
<input type="checkbox"/>	4 知的障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫
<input type="checkbox"/>	5 発達障害の子供に合わせた絵本の選定・読み聞かせの工夫
<input type="checkbox"/>	6 その他 ( <span style="color: blue;">ご記入ください</span> )

14. 障害のある子供への読み聞かせにかかる研修を実施するにあたり、課題に感じていることとして該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

<input type="checkbox"/>	1 基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない
<input type="checkbox"/>	2 研修企画者等が障害のある子供への読み聞かせについて十分に理解していない
<input type="checkbox"/>	3 研修参加者の障害のある子供への読み聞かせへの理解度にばらつきがある
<input type="checkbox"/>	4 その他 ( <span style="color: blue;">その他の課題をご記入ください</span> )
<input type="checkbox"/>	5 課題は感じていない

問14を回答後、問23へお進みください。

◆問4で「5 障害のある子供への読み聞かせ等にかかる研修」を選択していない方にお伺いします。

15. 障害のある子供への読み聞かせ等にかかる研修を実施していない理由として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

<input type="checkbox"/>	1 上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い
<input type="checkbox"/>	2 上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない
<input type="checkbox"/>	3 上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない
<input type="checkbox"/>	4 上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない
<input type="checkbox"/>	5 その他 ( <span style="color: blue;">その他の理由をご記入ください</span> )

16. 障害のある子供への読み聞かせ等にかかる研修の令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

<input type="checkbox"/>	1 実施する予定であり、具体的な内容の検討中
<input type="checkbox"/>	2 実施する予定であり、内容は未定
<input type="checkbox"/>	3 実施する予定はないが、今後検討したい
<input type="checkbox"/>	4 実施する予定はなく、今後も検討しない

◆問16で1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択していない方は問18へお進みください。)

17. 上記内容にかかる研修の実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

ご記入ください

◆問16で3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

18. 上記内容にかかる研修を実施しない理由を教えてください。

ご記入ください

問18に回答後、問23へお進みください。

◆問3で「2. 実施していない」を選択された方にお伺いします。

19. 読書活動（絵本・読み聞かせなど）にかかる内容を実施していない理由として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1	他内容の研修実施の方が優先度が高い
▼	2	実施するにあたりどのような内容を実施すれば良いか分からない
▼	3	実施するための予算が足りない
▼	4	実施するための適切な講師が見つからない
▼	5	その他（ <input type="text"/> その他の理由をご記入ください <input type="text"/> ）

20. 読書活動（絵本・読み聞かせ）にかかる研修の令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

▼	1	実施する予定であり、具体的な内容の検討中
▼	2	実施する予定であり、内容は未定
▼	3	実施する予定はないが、今後検討したい
▼	4	実施する予定はなく、今後も検討しない

◆問20で1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択していない方は問22へお進みください。)

21. 上記内容にかかる研修の実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

ご記入ください

◆問20で3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

22. 上記内容にかかる研修を実施しない理由を教えてください。

ご記入ください

◆全ての地方公共団体にお伺いします。

23. 保育園及び認定こども園の保育士を対象とする研修以外で、地域の公立図書館や学校図書館と連携した人材育成の取り組みを実施していれば教えてください。

事例を具体的にご記入ください

24. 保育士を対象とした、電子書籍を用いた読み聞かせにかかる研修について、理想とする事例がありましたら教えてください。(他自治体の事例も含む)

事例を具体的にご記入ください

25. 保育士を対象とした、障害のある子供への読み聞かせにかかる研修について、理想とする事例がありましたら教えてください。(他自治体の事例も含む)

事例を具体的にご記入ください

設問は以上となります。ご回答ありがとうございました。



**2. 貴図書館の職員数を教えてください。**

※数字は半角でご記入ください  
 ※令和5年5月1日時点でない場合、黄色セルに日付を入力ください

- 司書・司書補（常勤 ※専任/兼任どちらも含む）
- 司書・司書補（非常勤）
- 司書・司書補（指定管理者 ※常勤/非常勤を問わない）
- 管理職（常勤 ※専任/兼任どちらも含む）
- 管理職（非常勤）
- 管理職（指定管理者）
- その他の職員（常勤 ※専任/兼任どちらも含む）
- その他の職員（非常勤）
- その他の職員（指定管理者）

	時点
数字を記入	人
数字を記入	人
数字を記入	人
数字を記入	人
数字を記入	人
数字を記入	人
数字を記入	人
数字を記入	人
数字を記入	人

※数字は半角でご記入ください  
 ※令和5年5月1日時点でない場合、黄色セルに日付を入力ください

**3. 貴図書館における蔵書冊数を教えてください。**

**4. うち開架図書冊数を教えてください。**

	時点
数字を記入	冊
数字を記入	冊

**5. 貴図書館の児童サービスの提供状況について該当する選択肢をお選びください。**

▼	1 実施している
▼	2 実施していない

**6. 貴図書館におけるICTの活用やデジタル化の状況について該当する選択肢を全てお選びください。  
 (複数選択可)**

▼	1 電子書籍（児童書）の貸出
▼	2 電子書籍（それ以外）の貸出
▼	3 図書館外から利用可能な蔵書目録検索システムの導入
▼	4 無線ICタグの導入
▼	5 自動貸出機の導入
▼	6 AI等を活用した蔵書点検・書架整理の導入
▼	7 座席予約システム
▼	8 その他（ <span style="color: blue;">その他のデジタル化の状況をご記入ください</span> ）

**7. 貴図書館における「障害者の読書環境の整備状況」について該当する選択肢を全てお選びください。  
 (複数選択可)**

▼	1 点字資料、点訳絵本（冊子）、点字つき絵本等の所蔵
▼	2 音声/テキスト/マルチメディアデジターの所蔵
▼	3 大活字本、拡大写本、拡大読書器の所蔵
▼	4 LLブックの所蔵
▼	5 布の絵本、さわる絵本、その他バリアフリー絵本の所蔵
▼	6 プライベートサービスの実施
▼	7 地域の点字図書館等との連携
▼	8 サビエ図書館、国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービスの利活用
▼	9 アクセシブルな書籍及び電子書籍等の製作 ※アクセシブルな書籍及び電子書籍については冒頭の用語の定義を参考
▼	10 対面朗読サービスの導入
▼	11 資料の郵送貸出サービスの導入
▼	12 職員等による宅配サービスの導入
▼	13 特別支援学校・学級等へのサービス
▼	14 その他（ <span style="color: blue;">その他の整備状況をご記入ください</span> ）



## <貴図書館が実施する研修に関して>

8. 貴公立図書館が主催する図書館職員を対象とした研修の実施状況について該当する選択肢をお選びください。

▼	1 実施している	→ 問9へお進みください
▼	2 実施していない	→ 問30へお進みください

◆問8で「1 実施している」と回答された公立図書館へお伺いします。(選択していない方は問30へお進みください。)

9. 実施している研修内容について、該当する選択肢を対象毎に全てお選びください。(複数選択可)

	司書・司書補	管理職	その他の職員
1 図書館政策の動向と図書館経営	▼	▼	▼
2 図書館サービス計画の策定方法	▼	▼	▼
3 自図書館のサービス計画や方針、蔵書計画	▼	▼	▼
4 図書館運営の評価と指標	▼	▼	▼
5 レファレンスツール (評価・インタビュー方法等)	▼	▼	▼
6 コレクションづくり (考え方・実践方法等)	▼	▼	▼
7 図書館の防災対応、災害時の行動	▼	▼	▼
8 子供の読書活動推進	▼	▼	▼
9 ICTを活用したサービスの提供等、デジタル社会への対応	▼	▼	▼
10 障害者サービス (子供を含む) にかかる研修	▼	▼	▼
11 その他	▼	▼	▼



その他を選択した場合、研修内容をご記入ください

◆問9で「9. ICTを活用したサービスの提供等、デジタル社会への対応」を選択した方にお伺いします。(選択していない方は問16へお進みください。)

10. デジタル社会への対応にかかる研修について、年間あたりの実施回数を対象毎に教えてください。※数字は半角でご記入ください。

1 司書・司書補	数字を記入	回
2 管理職	数字を記入	回
3 その他の職員等	数字を記入	回

※1回の研修で上記全てを対象としている場合はそれぞれに1回と数えてください。

※一部対象のみに実施している場合、実施していない対象には0とご記入ください。

11. 実施回数に対するお考えとして最も近い選択肢を対象毎にお選びください。

	司書・司書補	管理職	その他の職員
1 十分だと思う	▼	▼	▼
2 足りないと思う	▼	▼	▼
3 どちらとも言えない	▼	▼	▼

※一部対象のみに実施している場合、実施していない対象は空欄で構いません。

12. デジタル社会への対応にかかる研修の実施形態について、該当する選択肢をを対象毎に全て教えてください。(複数選択可)

	司書・司書補	管理職	その他の職員
1 対面での、講義・座学	▼	▼	▼
2 対面での、実践を想定したワークショップ	▼	▼	▼
3 オンラインでの、講義・座学	▼	▼	▼
4 オンラインでの、実践を想定したワークショップ	▼	▼	▼
5 オンデマンド講義の配信	▼	▼	▼
6 その他 ( その他の形態をご記入ください )	▼	▼	▼

※一部対象のみに実施している場合、実施していない対象は空欄で構いません。

13. デジタル社会への対応にかかる研修の具体的な内容について、該当する選択肢を対象の役職毎に全て教えてください。(複数選択可)

	司書・司書補	管理職	その他の職員
1 デジタル社会における図書館と図書館職員のあり方	▼	▼	▼
2 デジタル社会における図書館システムの機能や要件	▼	▼	▼
3 デジタルを活用した図書館サービス	▼	▼	▼
4 電子書籍・電子図書館	▼	▼	▼
5 資料のデジタル化の基礎、実務上の注意点	▼	▼	▼
6 オンラインデータベースの利用	▼	▼	▼
7 その他	▼	▼	▼

その他の研修内容を具体的に記入ください

14. デジタル社会への対応にかかる研修の具体的な内容を、対象の所属毎に全て教えてください。(複数選択可)  
※一部対象のみに実施している場合、実施していない対象は空欄で構いません。

	自図書館職員	域内都道府県立図書館職員	域内市区町村立図書館職員	司書教諭
1 デジタル社会における図書館と図書館職員のあり方	▼	▼	▼	▼
2 デジタル社会における図書館システムの機能や要件	▼	▼	▼	▼
3 デジタルを活用した図書館サービス	▼	▼	▼	▼
4 電子書籍・電子図書館	▼	▼	▼	▼
5 資料のデジタル化の基礎、実務上の注意点	▼	▼	▼	▼
6 オンラインデータベースの利用	▼	▼	▼	▼
7 その他	▼	▼	▼	▼
	学校司書	教員	幼稚園教諭	保育士
1 デジタル社会における図書館と図書館職員のあり方	▼	▼	▼	▼
2 デジタル社会における図書館システムの機能や要件	▼	▼	▼	▼
3 デジタルを活用した図書館サービス	▼	▼	▼	▼
4 電子書籍・電子図書館	▼	▼	▼	▼
5 資料のデジタル化の基礎、実務上の注意点	▼	▼	▼	▼
6 オンラインデータベースの利用	▼	▼	▼	▼
7 その他	▼	▼	▼	▼

※域内都道府県立図書館職員は都道府県立中央図書館のみ選択可

※域内市区町村立図書館職員は都道府県立図書館（中央を含む）、市区町村立中央図書館のみ選択可

15. デジタル社会への対応にかかる研修の実施に際して感じている課題として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1 基礎的な内容のインプットに留まり実践的な研修ができていない
▼	2 研修の企画者等がデジタル社会への対応に関して十分に理解していない
▼	3 研修参加者のデジタル社会へ対応への理解度にばらつきがある
▼	4 その他 ( その他の課題をご記入ください )
▼	5 課題は感じていない

問15を回答後、問20へお進みください。

◆問9で「9. ICTを活用したサービスの提供等、デジタル社会への対応にかかる研修」を選択していない方にお伺いします。

16. 上記内容を扱う研修について、実施していない理由として該当する選択肢を全てお選びください。  
(複数選択可)

▼	1	公立図書館におけるICT環境の整備等デジタル社会への対応がまだできていない
▼	2	上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い
▼	3	上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない
▼	4	上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない
▼	5	上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない
▼	6	上記内容に関する研修は教育委員会等が主催している
▼	7	その他 ( <input type="text"/> その他の理由をご記入ください )

17. デジタル社会への対応にかかる研修の令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

▼	1	実施する予定であり、具体的な内容の検討中
▼	2	実施する予定であり、内容は未定
▼	3	実施する予定はないが、今後検討したい
▼	4	実施する予定はなく、今後も検討しない

◆問17で1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択されていない方は問19へお進みください。)

18. 上記内容を扱う研修について、実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

<input type="text"/>
----------------------

◆問17で3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

19. 上記内容を扱う研修の実施予定がない理由を差し支えない範囲で教えてください。

<input type="text"/>
----------------------

◆問9で「10. 障害者サービス(子供を含む)にかかる研修」を選択した方にお伺いします。(選択していない方は問26へお進みください。)

20. 障害者サービスにかかる研修について、年間あたりの実施回数を対象毎に教えてください。

※数字は半角でご記入ください。

1	司書・司書補	<input type="text"/>	回
2	管理職	<input type="text"/>	回
3	その他の職員等	<input type="text"/>	回

※1回の研修で上記全てを対象としている場合はそれぞれに1回と数えてください。

※一部対象のみに実施している場合、実施していない対象は0とご記入ください。

21. 障害者サービスにかかる研修について、実施回数に対するお考えとして最も近い選択肢を対象毎にお選びください。

	司書・司書補	管理職	その他の職員
1	十分だと思う	<input type="text"/>	<input type="text"/>
2	足りないと思う	<input type="text"/>	<input type="text"/>
3	どちらとも言えない	<input type="text"/>	<input type="text"/>

※一部対象のみに実施している場合、実施していない対象は空欄で構いません。

22. 障害者サービスにかかる研修について、実施形態を対象毎に教えてください。(複数選択可)

	司書・司書補	管理職	その他の職員
1 対面での、講義・座学	▼	▼	▼
2 対面での、実践を想定したワークショップ	▼	▼	▼
3 オンラインでの、講義・座学	▼	▼	▼
4 オンラインでの、実践を想定したワークショップ	▼	▼	▼
5 オンデマンド講義の配信	▼	▼	▼
6 その他 ( その他の形態をご記入ください )	▼	▼	▼

※一部対象のみに実施している場合、実施していない対象は空欄で構いません。

23. 障害者サービスにかかる研修について、具体的な内容として該当する選択肢を対象毎に全てお選びください。(複数選択可) ※一部対象のみに実施している場合、実施していない対象は空欄で構いません。

	司書・司書補	管理職	その他の職員
1 読書バリアフリー法	▼	▼	▼
2 障害者サービスの基本理念	▼	▼	▼
3 障害者サービス用資料の特徴、入手方法	▼	▼	▼
4 障害者向け機器	▼	▼	▼
5 点訳や音訳、アクセシブルな電子データの製作方法	▼	▼	▼
6 サビエ図書館や国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービスの活用	▼	▼	▼
7 障害がある利用者への実際のサービス提供、職員の役割	▼	▼	▼
8 その他	▼	▼	▼

L
その他の内容を具体的にご記入ください

24. 障害者サービスにかかる研修の具体的な内容として該当する選択肢を対象の所属毎に全てお選びください。(複数選択可)

	自図書館職員	域内都道府県立図書館職員	域内市区町村立図書館職員	司書教諭
1 読書バリアフリー法	▼	▼	▼	▼
2 障害者サービスの基本理念	▼	▼	▼	▼
3 障害者サービス用資料の特徴、入手方法	▼	▼	▼	▼
4 障害者向け機器	▼	▼	▼	▼
5 点訳や音訳、アクセシブルな電子データの製作方法	▼	▼	▼	▼
6 サビエ図書館や国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービスの活用	▼	▼	▼	▼
7 障害がある利用者への実際のサービス提供、職員の役割	▼	▼	▼	▼
8 その他	▼	▼	▼	▼
	学校司書	教員	幼稚園教諭	保育士
1 読書バリアフリー法	▼	▼	▼	▼
2 障害者サービスの基本理念	▼	▼	▼	▼
3 障害者サービス用資料の特徴、入手方法	▼	▼	▼	▼
4 障害者向け機器	▼	▼	▼	▼
5 点訳や音訳、アクセシブルな電子データの製作方法	▼	▼	▼	▼
6 サビエ図書館や国立国会図書館視覚障害者等用データ送信サービスの活用	▼	▼	▼	▼
7 障害がある利用者への実際のサービス提供、職員の役割	▼	▼	▼	▼
8 その他	▼	▼	▼	▼

※域内都道府県立図書館職員は都道府県立中央図書館のみ選択可

※域内市区町村立図書館職員は都道府県立図書館（中央を含む）、市区町村立中央図書館のみ選択可

25. 障害者サービスにかかる研修の実施に際して感じている課題として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1	基礎的な内容のインプットに留まり、実践的な研修ができていない
▼	2	研修の企画者等が障害者サービスに関して十分に理解していない
▼	3	研修参加者の障害者サービスへの理解度にばらつきがある
▼	4	その他 ( <input type="text" value="その他の課題をご記入ください"/> )
▼	5	課題は感じていない

問25を回答後、問34へお進みください。

◆問9で「10. 障害者サービス（子供を含む）にかかる研修」を選択していない方にお伺いします。

26. 障害者サービスにかかる研修について、実施していない理由として該当する選択肢をお選びください。(複数選択可)

▼	1	上記内容に関する研修よりも他内容の研修実施の方が優先度が高い
▼	2	上記内容に関する研修としてどのような内容を実施すればよいか分からない
▼	3	上記内容に関する研修を実施するための予算が足りない
▼	4	上記内容に関する研修を実施するための適切な講師が見つからない
▼	5	上記内容に関する研修は教育委員会等が主催している
▼	6	その他 ( <input type="text" value="その他の理由をご記入ください"/> )

27. 上記内容を扱う研修について、令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

▼	1	実施する予定であり、具体的な内容の検討中
▼	2	実施する予定であり、内容は未定
▼	3	実施する予定はないが、今後検討したい
▼	4	実施する予定はなく、今後も検討しない

◆問27で1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択していない方は問29へお進みください。)

28. 上記内容を扱う研修について、実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

<input type="text" value="ご記入ください"/>
--------------------------------------

◆問27で3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

29. 上記内容を扱う研修について、実施予定がない理由を差し支えない範囲で教えてください。

<input type="text" value="ご記入ください"/>
--------------------------------------

問29を回答後、問34へお進みください。

◆問8で「2 実施していない」と回答した地方公共団体にお伺いします。

30. 実施していない理由として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

▼	1	研修よりも優先度の高い事項がある
▼	2	どのような内容を実施すればよいか分からない
▼	3	研修を実施するための予算が足りない
▼	4	研修を実施するための適切な講師が見つからない
▼	5	研修は教育委員会等が主催している
▼	6	その他 ( <input type="text" value="その他の理由をご記入ください"/> )

31. 令和6年1月以降の実施意向として最も該当する選択肢をお選びください。

▼	1	実施する予定であり、具体的な内容の検討中
▼	2	実施する予定であり、内容は未定
▼	3	実施する予定はないが、今後検討したい
▼	4	実施する予定はなく、今後も検討しない

◆問31で1、もしくは2を選択された方にお伺いします。(選択していない方は問33へお進みください。)

32. 研修実施に際して必要なサポートがあれば教えてください。

ご記入ください

◆問31で3、もしくは4を選択された方にお伺いします。

33. 実施予定がない理由を差し支えない範囲で教えてください。

ご記入ください

### <貴図書館職員を派遣する研修に関して>

34. 貴図書館職員が参加している①子供の読書活動推進にかかる研修、②ICT活用にかかる研修、③読書バリアフリーにかかる研修について、派遣先の研修の主催者として該当する選択肢を全てお選びください。(複数選択可)

※自図書館の研修は除く

	①	②	③
1 市区町村立中央図書館	▼	▼	▼
2 都道府県立中央図書館	▼	▼	▼
3 都道府県立図書館 (市区町村立図書館のみ選択可)	▼	▼	▼
4 自地方公共団体の教育委員会、首長部局等	▼	▼	▼
5 都道府県教育委員会、首長部局等 (市区町村立図書館のみ選択可)	▼	▼	▼
6 国立国会図書館	▼	▼	▼
7 日本図書館協会	▼	▼	▼
8 国 (文部科学省及びその他関係府省)	▼	▼	▼
9 大学	▼	▼	▼
10 民間団体	▼	▼	▼
11 その他 (その他の主催者をご記入ください)	▼	▼	▼

35. 図書館職員を対象とした、デジタル社会への対応にかかる研修について、理想とする事例がありましたら教えてください。(他自治体の事例も含む)

ご記入ください

36. 図書館職員を対象とした、障害者サービスにかかる研修について、理想とする事例がありましたら教えてください。(他自治体の事例も含む)

ご記入ください

設問は以上となります。ご回答ありがとうございました。